

目標来園者数を僅かに達成できなかつた。パークは閉園しなればいけない契約だつた。だが閉園を迫つた甘城企画の代表者はパークに突然新たな提案をする。

「このパークを存続させる方法が一つある。それはこのパークを改築し、大人の夢を集める風俗パークに改築することだ」

パークを存続し、人間の夢を集めるためにはキヤスト達に選択の余地などなかつた……

くくく
それでは今日から君達には風俗嬢として
働いてもらう



くっ!
この卑怯者!

おっと
勘違いしないで欲しいなよ
これは最高の提案なのだよ

...

君たちが風俗嬢として大人たちの夢を集めることによって
このパークは存続させることができるのだからね...



・・・わかったわ
それで何をしろと言うのかしら？

くくく・・・
何をすればいいかわからないわけでもあるまい
まずはその服を脱いでもらおうか
今後は裸が君のユニフォームになるのだから

・・・

んっ……
し、失礼します……

あのミユースちゃんとエッチできるなんて
夢みたいだ……



ああ……
いいよお……
おじさんのおちんちんに
もっと夢を与えてくれ……

ふんっふんっ……
ふうっふうっ……

しゃる

しゃる



あっ……
いっばら……

うっ！
もう出るうっ！

びゅん

ぽろ



うううー！
また出るぞー！

びゅるびゅる

びゅるびゅる

…す、すごい
1時間で4発も…



ほらほら
頼むよサーラマちゃん
おじさんのちんぽに
夢を与えてくれ

くっ……
後で炎上させてやる

くちゅ

くちゅ



ほらほら
お金払ってるんだから
しっかりやって

あーはいはい
頑張りますよー

ニク
ニ

ニク
ニ



うっうっ！
どどるん！

あー出ちゃいましたね
それじゃあもう帰って
もらえますか？

ん
ん

ん
ん
ん



むふふ
サーラマちゃん
の身体が
エロイから何発
でも
いけるよ

くっ…
何発出すんだよ
このじじい…!!

びゅん
びゅん
びゅん

びゅん



はあはあ……
前のテーマパークだった頃から
君とエッチしたかったって思ってたんだよね……
まるで夢のようだよ……

……

ぬる

ぬる



ふふ
ほーらおじさんのおちんぽ入れちゃうよお
気持ちいいかいみすずちゃん……？

うっく……！
気持ちよくなんか……！
くう！

ふふ……
でもこはぬるぬるだよお……

ず
ぷっ

ぬ
ぷっ



おっ！
おじさんの精子
またいっぱい流しこんじゃうよー！

びゅーびゅーびゅー……
びゅーびゅーびゅー……

ああ……もう時間か
また近いうちに会いに来るからね……

ぐんぐんぐん

びゅーびゅる



本当に裸で歩いているぞ

これが前のテーマパークのお姫様だったって本当か？

うーんやあ……

はははは
信じられないな



おお!
小便し始めたぞ!

公衆の面前で信じられん!

あ、ああ……
だ、だめ……

ふーむ
まさに犬のようだ

ちやうど



あっ……
はあ……!!

ぬ
ぷっ

ず
ぷっ

ふひひ
素晴らしい身体じゃ
何時間も待ったかいたわい
朝に来たら既に予約がいたわい
ぱいじやったからな



このおっぱいだから無理もない
娼婦になるためにこの世に生まれてきたようなもんじゃ
そらそらたっぷり楽しませてもらおうぞ！

ぬっ
ぷ

はああ...!!
ふああっ!!

ずっ
ぷ



そおら！
まずは一発！
思いっきり出してやるー！

びゅるるる

びゅ

あああ！
中に、中に溢れてるう！



ふひひ
まだ時間はあるからな
そのおっぱいでも楽しませてもらおう

くっ……!



ほれほれ
もつとしっ
かり頑張らんか

屈辱的だわ…
私がこんな汚いものを…!

くちゅ

ぬぷ



そらっ！
プレゼントだ！

くんっ……
くうっ……！

びゅ

ぐゅるる



ふう…
最高じゃ
また明日は夢の国じゃな

……

ふひひひ
また明日来るからろう



くくく
君たちにはもっと徹底的に
堕ちてもらおう

んむう……

んむう……

んんっ！



オーク達は魔法の国ではないと
戦争にしか利用価値がないと
思われがちだ
だが彼らの精液には
強い催淫作用があり
女性を墮とすのには
最適なのだよ

ふあああ...

ふきゅう...
うう...

君たちには閉園後も彼らと交尾して
さらに淫らになってもらおう

ふうふうっ!
んんっ!



くくく！
さあもっと絶望しろ！
お前らにもう夜明けなど来ない！
ただの娼婦へと墮ちるのだ！

ふうう...

ひゅるる

ひゅ


んぐう！
ごうう...

んぐう

んぐう

んぐう...
んぐう...






その身体ならば大人の夢を存分に集められるだろう
せいぜい頑張りたまえ


ほお……
やはりいい身体をしている……
衛士などをやらせておくのはもったいないな



ぬ、脱いだわよ
これで満足？



ああ、それと
元支配人代行だった彼の事は気にする必要はない
彼のここでの記憶は全て忘却し
普通の高校生に戻ってもらったからな



元々ただの高校生である彼には
パークの経営など荷が重すぎたということだな

だが安心するがいい
君たちが働き続ける限りは
お姫様は死ぬことはないのだからな

ああ〜
君、おっぱいがでかくていいねえ……
こういう仕事始めてなの？

ど〜んぱんぱんからど〜んぱんぱん……



いやあ
おじさんは君みたいなの新人の子とか好きだよ
ほら、ソープをもっといっぱいつけて
おじさんのここは敏感だからねえ

くっ……！
いいからとっとな
逃げばいいじゃない……

ほっほっほ
そういう強気な感じいいねえ
おじさんのチンポで屈服させてあげたくなるよ

ズ
ポ
ッ

ひぐっ!
そんないきなり!



それにしても生ハメし放題なんて
すごいパークだねえ
まあ経営が厳しいとは聞いていたけど

ひぐう！
んんっ…！
もっど、ゆっくり…！

ズ
チュ

ヌ
チュ



ふううう！
ああっ……！

そおら！
中出しだ！

ぐぐぐ
ぐぐぐ
ぐぐぐ

ぐ
ぐ
ぐ
ぐ
ぐ



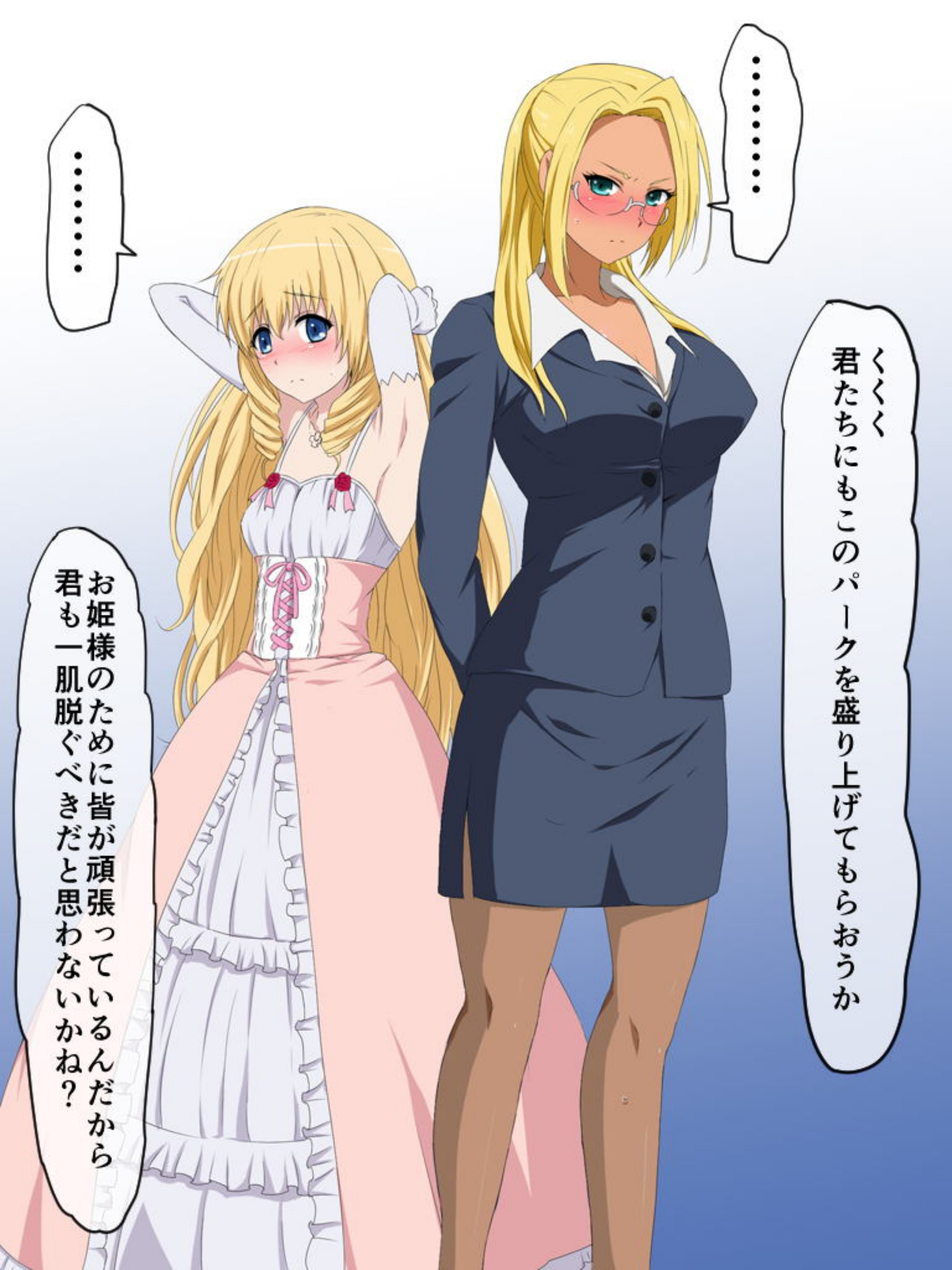
はあはあ……
3発も出しちゃったよ
いすずちゃんのこと最高だね
おじさんまた来るよ

……

びゅるる

びゅるる






くくく
君たちにもこのパークを盛り上げてもらおうか

お姫様のために皆が頑張っているんだから
君も一肌脱ぐべきだと思わないかね？

.....

.....



こ、これでいいんですか？

何をふざけたことを
まだ布切れが一枚残っているじゃないか

くくく
今後は裸が君の正装になるのだぞ…

……！

.....

.....



お姫様は貧相だが
まあこれはこれで需要もあるだろう
君たちには今後相応しい場所で
働いてもらおうか

くくく
經理の方はなかなかいい身体をしている
これならば見世物としては十分だな

いいいや...
こんな格好でパーク内を歩くなんて
無理です...

おやおや皆が君のために
身体を張っているというのに
そんな我儘をいうのかね

.....!

君はこれから姫ではなく
名物犬としてこのパークを
盛り上げるのだ
さあ歩け

わ、わかりました...

さあ
ゲストの皆様は犬の姿を見てもらうのだ

わ、わんわん……

こりゃあすごいや！
この犬はこのまま
小便するのかい？

もちろんです
さあ小便しろ！

わわ……！
わん……



おお！
本当に小便したぞ！
まるで本当の犬のようだ！

この犬
以前どこかで
見た気が……

彼女はこのパークの姫でしたが
魔法で犬の姿にされたのです！
なんでも従順に言うことを聞きますよ

しゃ
3333

わんわん……

わん……



いいぞー！
もつと脱げー！

ひゅーひゅー！

うっひょお！

くっ…
なんで私がこんなこと…！

もつと激しく踊れ
こらあ！



いいぞー！

もっとやれ！

ひゅーひゅー！

くっ……！
こんなの最低……！

股を擦り付けろ！



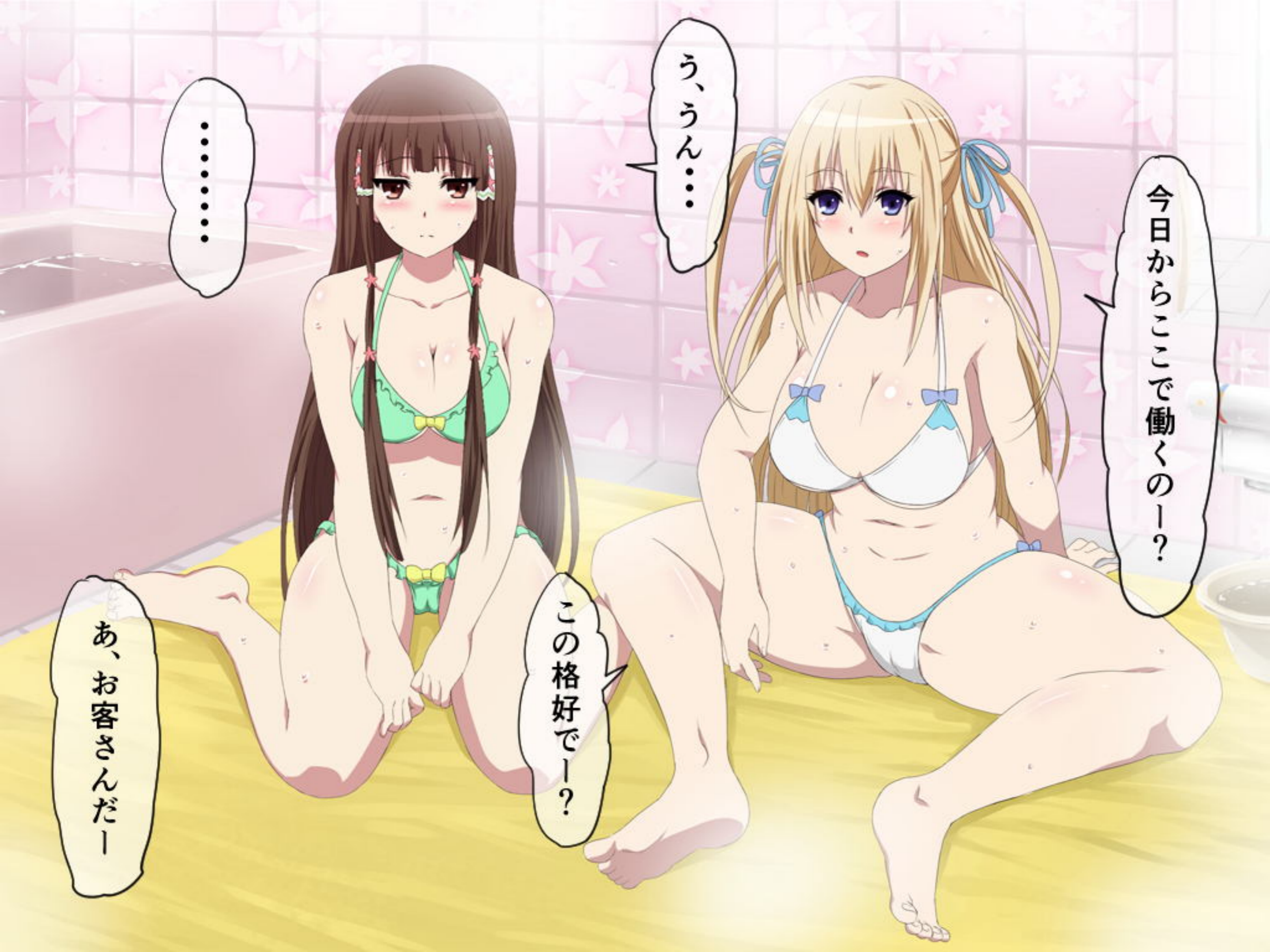


ふうっ……！
ふうっ……！

うひょお！

もっと激しく踊れー！

エロイ身体だぜ！



.....

う、うん……

今日からここで働くのー？

あ、お客さんだー

この格好でー？

おお！
なんともエロイ精霊ちゃん達だ！
よろしく頼むよ！

お、おおー！

お、おちんちん……



まさかエレメンタリオ達と
エッチできるなんて夢のようだ

ふう…
んっ…

んふう
ふう？

おじさんは
ステージで踊る君たちを見て
いつもちんぽをパンパンに
膨らませてたよ



おー
いいねえ……

ふんっ……
ふうん

ふみゆう
ふう

もっと奮発して
特別コースも頼んじゃおうかね





んんっ

んんっ!
んんっ!
んんっ!

ふあ...
おひりくひゃい...

おお...!
これは強烈だ...

ぐっぽ
ぬっぽ



んっふう...!
ふんふう...!

いいねえ
最高だ...

ふんふう...

じゅっ
じゅっ

ちゅぷ
ぬぷ



んんっふう...
ふうふう...

へんなにおひ...
くひゃいおひ...



ふうふう!
んんっ!

くううっ!
いっくよお!

んふう
あ...



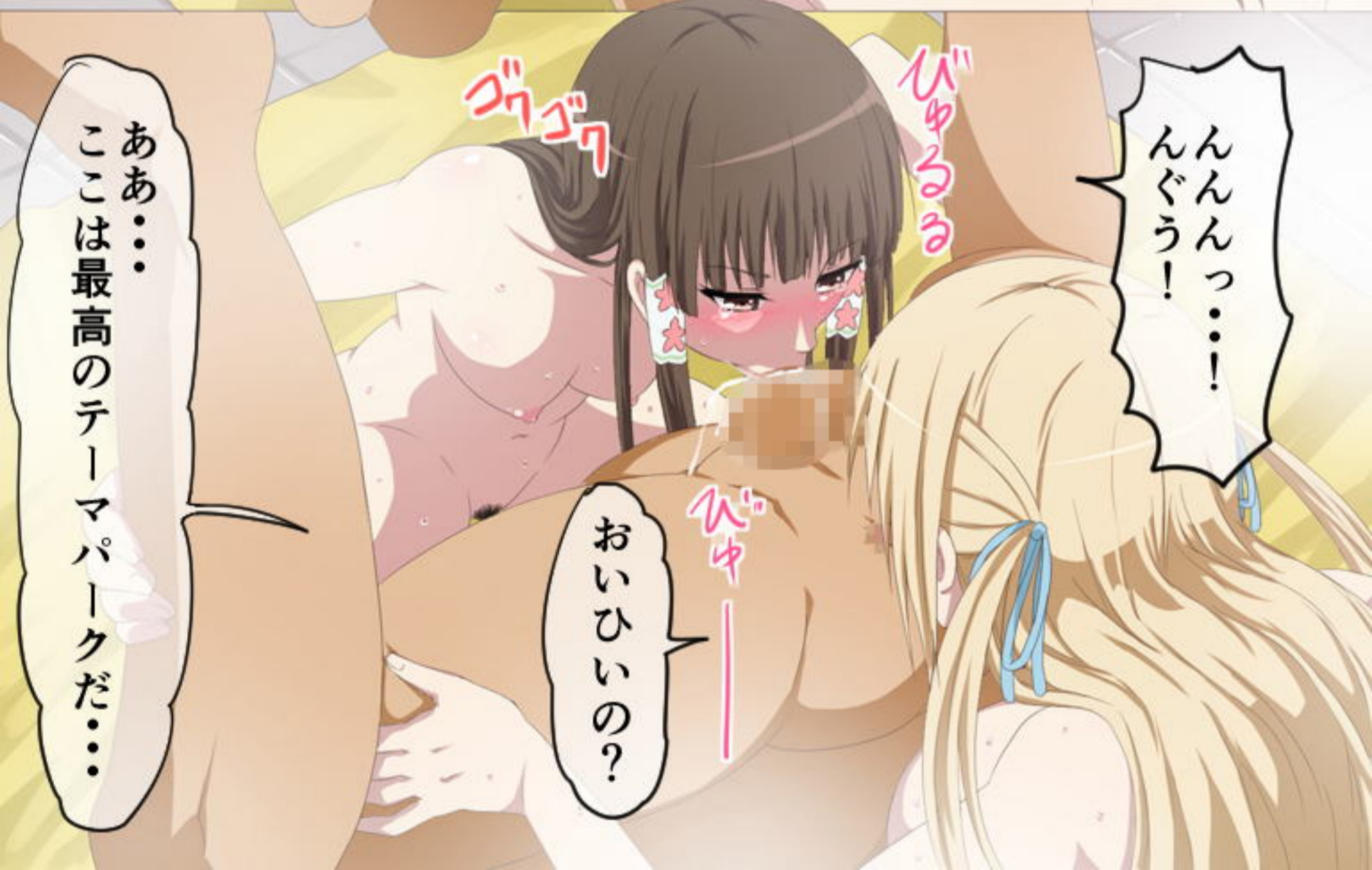
で、でるよお!

ビュッ
ン
ン

ビュ
ン

んぐう!
ふうっ!

あ、せーひでた



んんんっ...!
んぐう!

びゅるる

ゴッゴッ

びゅ
ン

おひひのっ?

ああ...
ここは最高のテーマパークだ...

パークが新装開園してから半月が経過した。最初の頃は戸惑いを隠せなかったキャスト達も次第にその仕事を受け入れ始めていた……

ああ：
やっぱりミューズちゃんの身体は
最高にエッチだねえ

ぬる

い
や
ぶ
ろ

あ、ありがとっ！
……



んんっ！
ふあっ…！

中も引き締まってるねえ…
チンコを絞り込まれるよ

ド
ッ

ア
ッ

ド
ポ

ああ…!
中に溢れて…


おおっと
もう出ちゃったねえ
でもまだまだ出そうだ

びゅん

びゅん

びゅん





サーラマちゃんも
だいぶ上手くなつたねえ…

んっ…
ありがとうっ…

おっ

んんっ…
もうでちやいましたね…
それじゃあ今日はこれで…

ひゅん

びゅん



ふひひ
冗談はよしてくれ
まだまだいけるよ

んっ……!
そんな……!

ド
ッ

ッ
ッ



んんっ……
駄目、中は……
ああ……!

さあ今日も
まだまだ楽しむぞ!

んんっ
んんっ

んんっ

んんっ
んんっ



お願い……
そろそろもう……

ふひひ
なーに言ってるんじゃ
まだまだ楽しむぞ！

ぬる
ぬる

にちゅ

ぬちゅ



あうっ！
くううう…！

これで3発目じゃ！
まだまだ楽しむぞ！

ひゅ
ん
ん

ん
ん
ん



まったく人前で小便をして恥ずかしくないのかね

あ...あ...

命令したのはわしらだがのうひっひっひっひ

ちよろろ
しよろろ



なら大の方は
どうかね
大も見てみたいのお

え...!?

おお、そうだ!
うんこだ!
うんこをしてみろ!



おお見ろ！
ケツ穴が開いて来たぞ！

んん…！
んんっ…！

本当にするのか…



おお!
出したぞ!

ふうん……!
んんっ……!

見かけによらず
太いものを出しますなあ……

アッ
アッ



よっぽど溜まっていたのか
たっぷり出ましたなあ……

はあはあ……
もういやあ……

とても元お姫様とは思えん



はあっ……!
ああん……!

ほらほら!
もっと頑張って!



この一週間はオナニーもせず
ずっと楽しみにして貯めていたからなあ！
思いつきりぶちまけてやるぞ！

すっ
ぱ。

あああっ！
いやあ！

ぬ
ぱ。

ひゅ
ぐる

ひゅ
ぐる



うへへへ
玉袋が空になるまで出してやるぞい

あ……あ……
中に溢れて……
らめえ……

い
ぢ
る
る

い
ぢ

い
ぢ
ん
な
る



やっと私の番か！
今日はおっぱいばいで頼むよ！

わ、わかったわよ……

ぬちゅ

くちゅ

にちゅ



んんっ！

ううっ！
もう出てしまったか……！



ふん
ん
あ
ん
あ
ん
あ
ん

ああ……
なんて柔らかいおっぱいだ

ぬ
ち
ゅ

く
ち
ゅ



ほらほら！
次はお口マンコプレイだ！

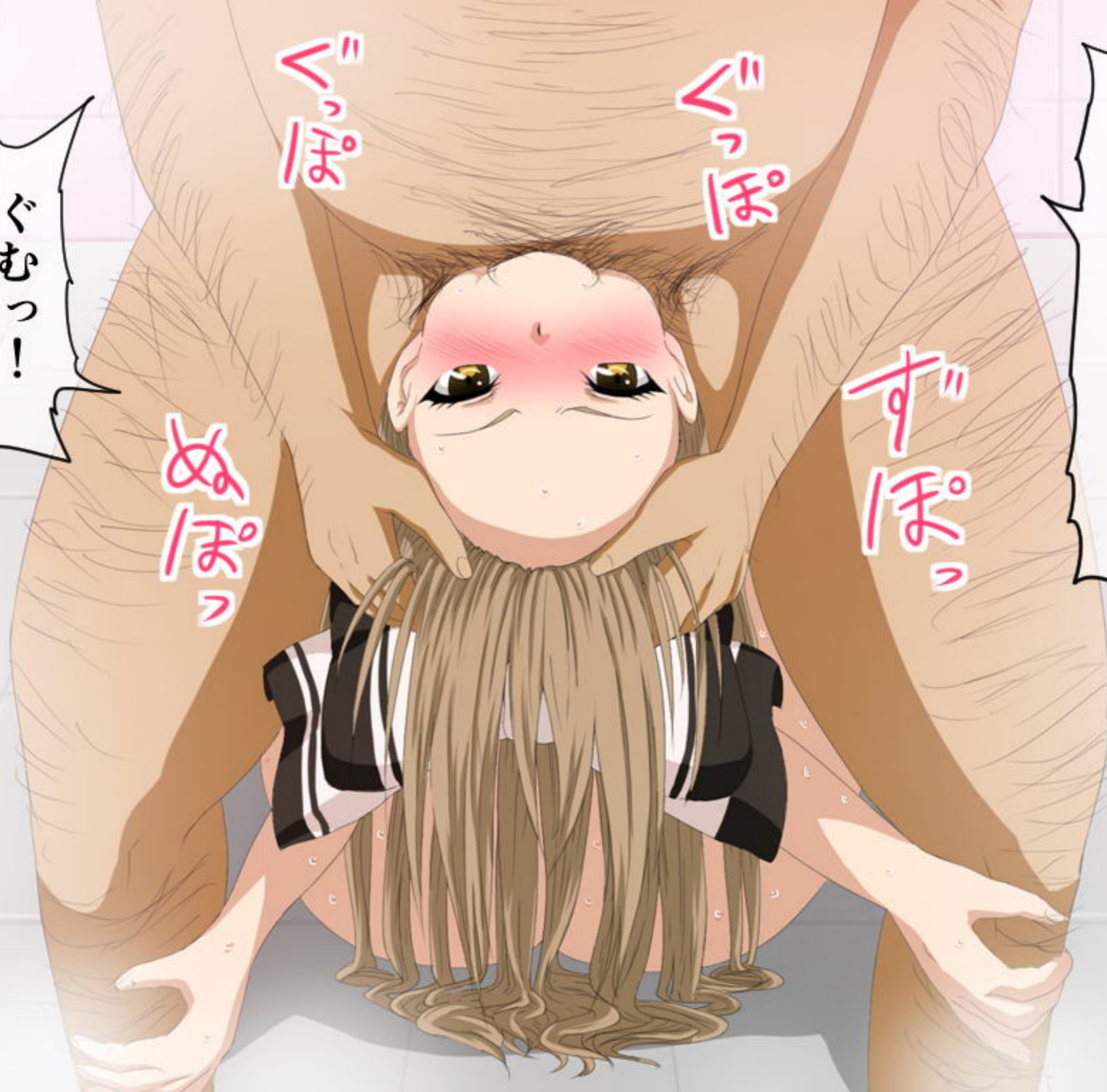
ずぽっ

ぐぽっ

ぐぽっ

ぬぽっ

ぐむっ！
むぶっ！



ぐむお!
ごぶう!

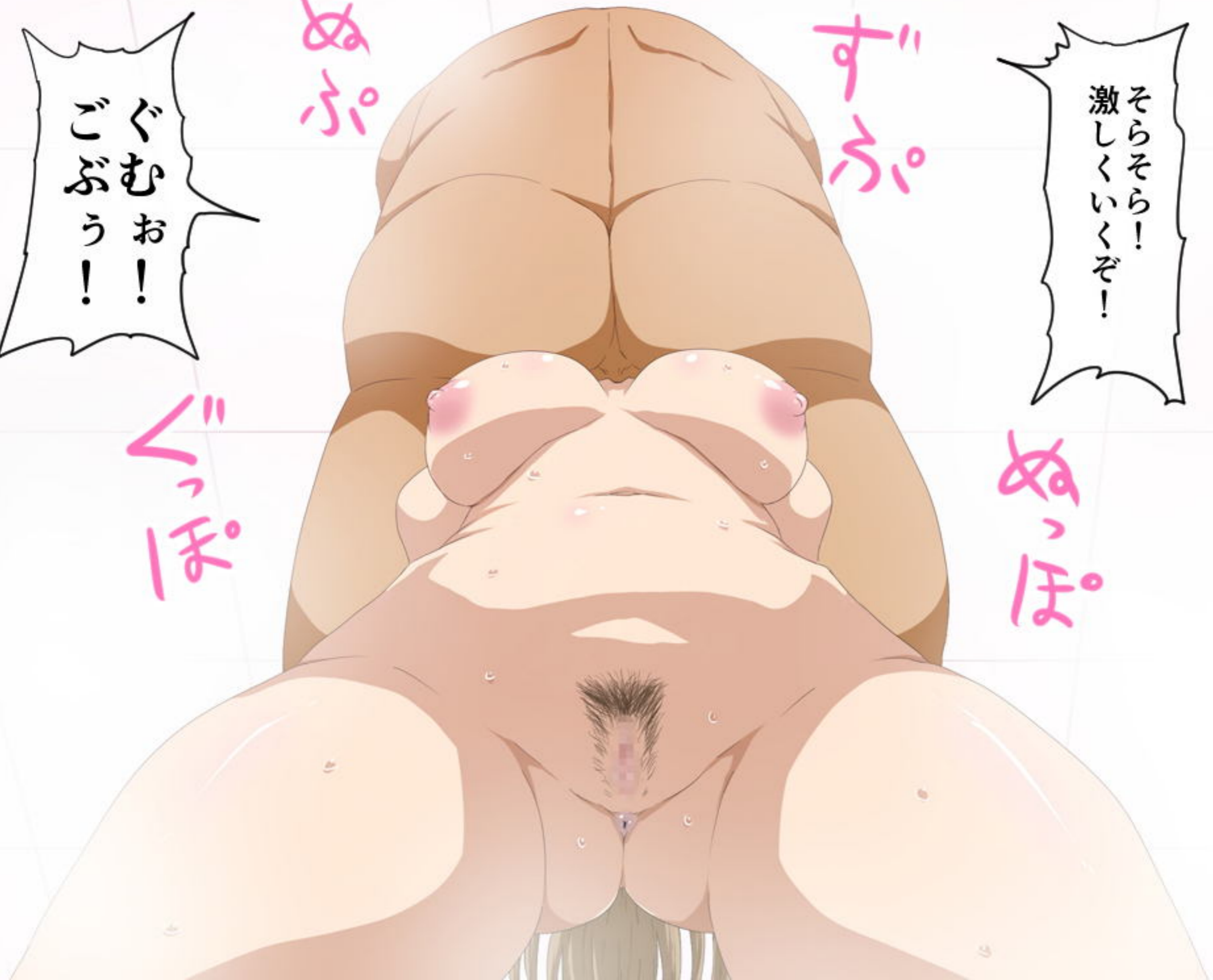
ぬ
ぷ

す
ぷ

そらそら!
激しくいくぞ!

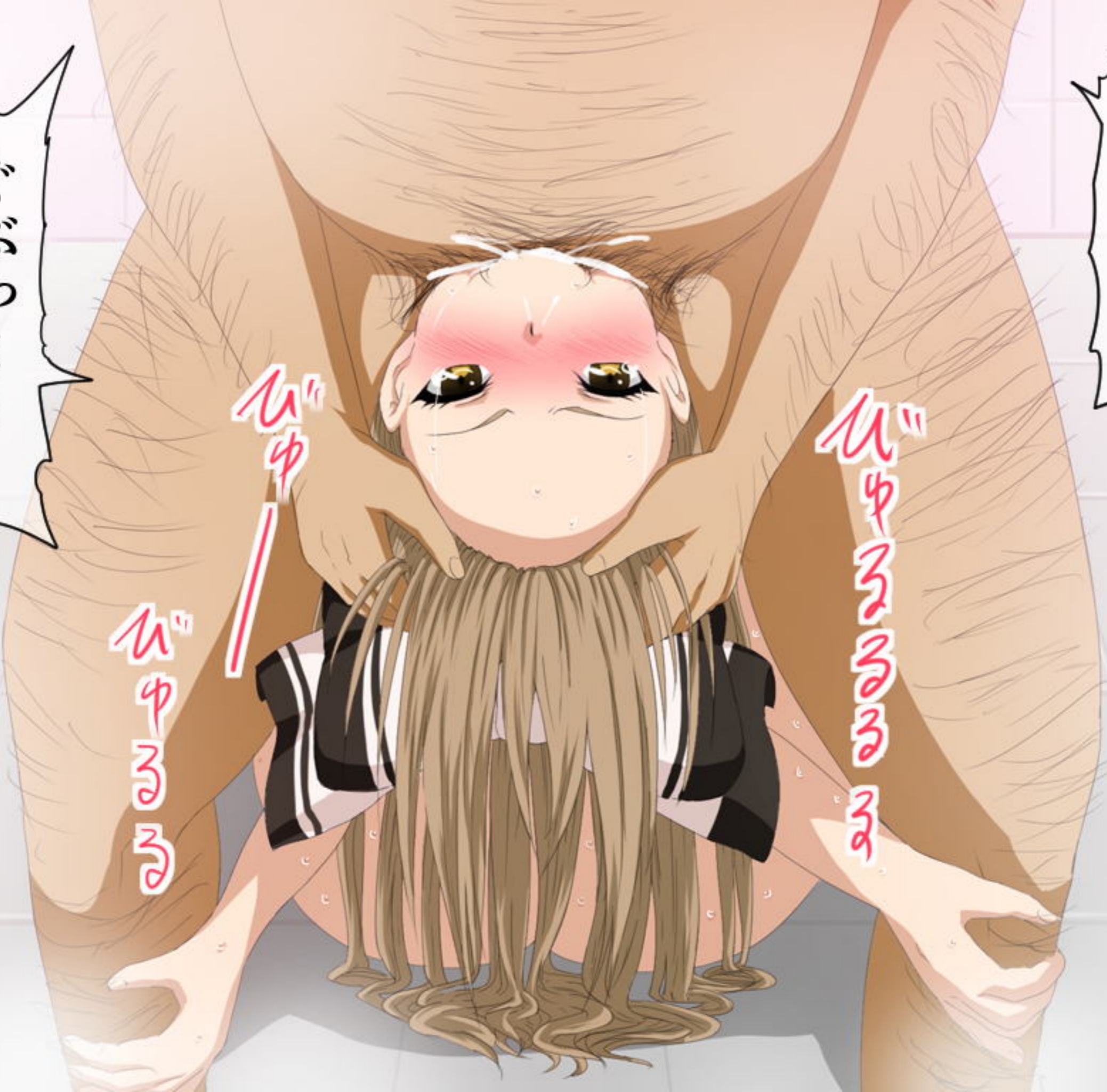
ぐ
ぽ

ぬ
ぽ



おおおっ！

べんごおっ！
べんごおっ！



むっ

ぬるぬる

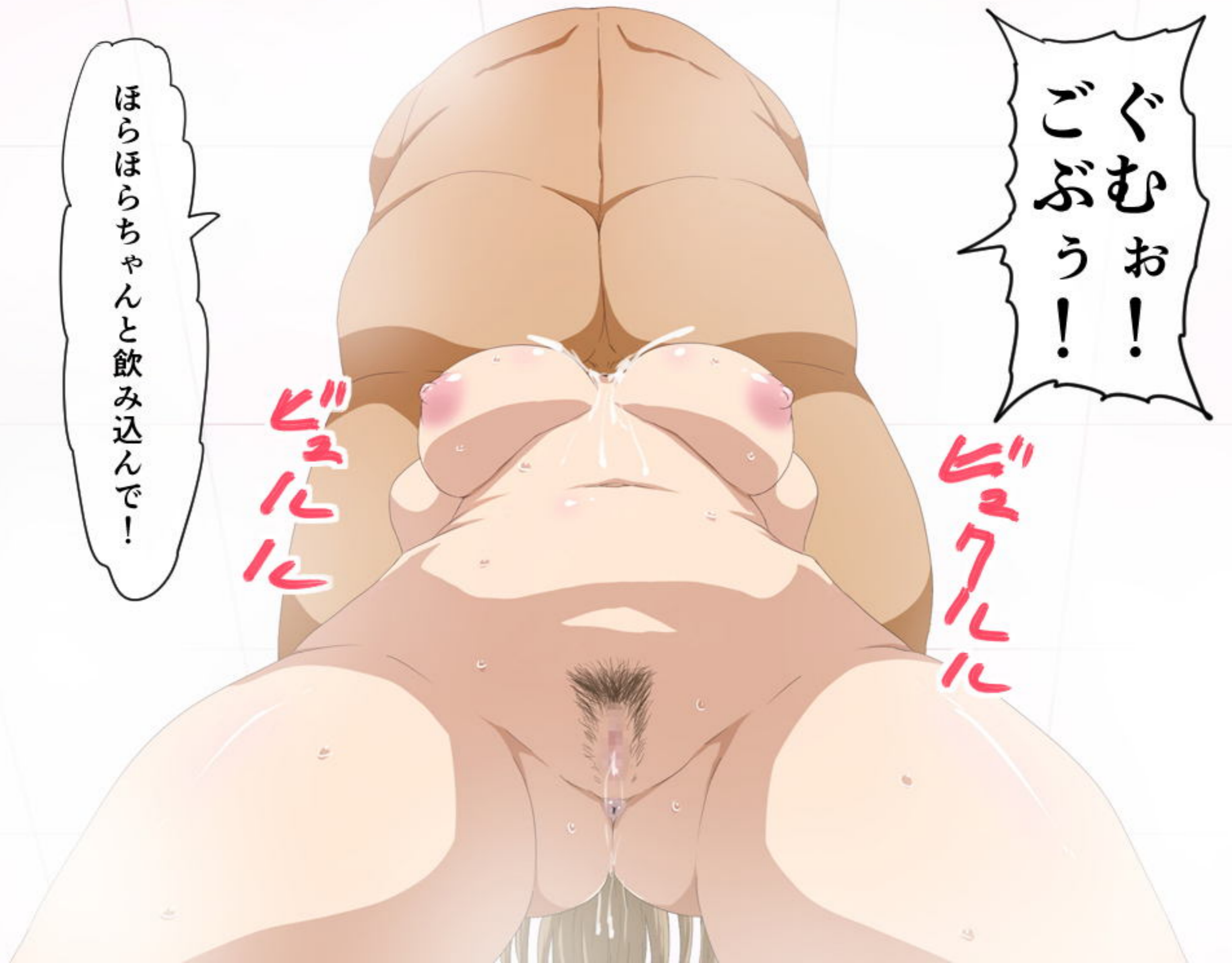
ぬるぬる

ほらほらちゃんと飲み込んで！

ぐむお！
ごぶう！

ぐむん
ん

ぐむん
ん



ふーっ！
ふーっ！

ふう…
今日もいっぱい出してしまったわい…
本当にいすずちゃんの名器だのう…



今日はサービスデーです！
キャストが無料で皆様にサービス致します！

くっ…！

おっぱい
きもちいいのー？

にちゅ

くちゅ



おおっ!
出すぞお!

ふっ!
んっ!

あはっ
せーしーっぱー

ん
ゅー

ん
ゅる

ん
ゅる

ん
ゅる
ん
ゅる



ふう・・・
本当に最高のパークだ

満足したなら
もういいでしょ・・・
早く帰ってよ・・・

あははー
ぎーめんでどろどろー



くっ！
何をする気！？

どうも君はまだ仕事に熱心ではないようなのでね
オークの精液漬けにしてもっと素直になってもらおうか



くう!
汚らわしいオークのチンポなんて……!!

おーつくつく
たっぷり可愛がってやるおーく

アッ
アッ

ズ
ズ
ズ



痛ひぎいー!
っ!

はん
はん

はん
はん

雌のくせに生意気だおーく!

すぢぢ
ぢぢ



おーっくっく
さあラブジュースを食らうおーく

はあああ！
らめえ！おーくの精液入ってきちゃうう！
頭が変になっちゃうう！



ふう……
もう何時間も犯し続けてるおーく
流石に疲れてきたおーく……

ムヤムヤ
ズンズン

ムヤムヤ

ああああ……！
おーくちんぽミルクにおかさ
れちゃったあ……
おまんこにおーくのみるくあ
ふれてるう……



おーっくっくっく!
お前をオークの美少女っぽい顔にしてやるおーく!

ふごおおお!
ぶたづらにされていっちやういっちやうー!
おーくみるくしゅごいー!

ひゅー

びゅるる

はん

はん



どうだおーく!
気に入ったかおーく!

んゆるるる

んゆるるる

んゆるるる

んゆるるる

どんゆるるる

ひゅごいわあ!
おーくひんぽだいすきい!
もっとおまんこにみるくいっばいそそいでえ!



ああ、このパークももう開園して半月だねえ。もう仕事にも慣れてきたかい？

な、慣れるわけないでしょ。こんなこと……

いぢる

いぢる



そうかねえ
ここはもうだいぶこなれて
きたようだけどねえ

……！
いいいから
とっとなと逝きなさいよー！

ぐにゅ

ぐにゅ



ほっほっほ
接客態度は相変わらずだねえ
まあおじさんはそういうのも
嫌いじゃないよ

んっくう……!!
んんっ!

ズ
ツ

ズ
グ
ツ



くっくっくっくっ！

ああ
今日もいっぱい
絞り出した
いすぢちゃんのまんこは
本当に名器だねえ

びゅん

びゅん

びゅん

びゅん

さあ今日はサービステイです！
存分に元お姫様の身体を楽しんでください！

ふんっ…!!
ふうん…!!

こりやたまらんわい！

ズ
ゴ
ゴ

A
ゴ
ゴ



彼女には逝けば逝くほど
淫乱になる呪いがかかっております！
皆様の力で元お姫様を淫乱な雌豚に変えてください！

ひぎらー！
や、やめっ……！

ほっほ！
そりゃ面白いわい！

ドッ
ドッ
ドッ
ドッ

ドッ
ドッ
ドッ



おっほほ
軽く逝ったようだ!

ほっほっほ
こりゃ面白いわい!

ふぎゅー!
こぎゅー!

むぎゅー

むぎゅー

むぎゅー
むぎゅー



だいぶ感じるようになってきたようですな

はああっ！
すごいです！
おちんちん中にいっぱい！

ぐんぐん

ぐんぐん

びゅるるる

びゅるるる

もう少しですぞー！

おおっ！
ついに陥落しましたな！

おひんひんらいしゅきれしゅう…！
もっほろいやるめすぶたまんこに
ざーめんそそいでください…！

あーん

ぐんぐん

ぐんぐん

おめでとうございます！
姫はめでたく雌豚に変わりました！

ご協力頂いた皆様には
今後1年間入場無料チケットを差し上げます！

おお！
なんと素晴らしい特典だ！

ぶひいい……
ぶたまんこにもっほ
ひんぽくだひゃい……

がっはい♡

ズンズン

素晴らしいサービスですな！

くくく
衛士も姫も籠絡した
後は君だけだな

.....
!



これ以上どうしろと…！

なあに
もう少し仕事熱心に
なってもらおうというだけだ
このパークを完全なものとするためにね



さあそれでは
オーク君頼んだよ

おーっくっく
任せるおーく

ずぶ
ぶ

わっ
わっ
わっ





おーっくっく
全部入ったおーく

だひ
めいっ
えっ！！

うるさいおーく!
おしおきだおーく!

痛いぎう!
痛っ!

はん

はん



いひらー！
あひららー！

このオークチンポに
耐えられる雌はいないおーく

アッ
アッ

ド
ド

ド
ド

ド
ド

いっひびいっひび
いっぐ!

びゅるるる
ぶびゅ

すぐに雌豚に変えてやる
おーく



おっほおお!
おーくひんぽおしゅぎらー!

ひんぽお!
おーくひんぽみるくうしゅぎらー!

おーっくっく
いっちようあがりおーく

むやむや
むやむや
むやむや
むやむや



ふっほお!
いぎゅううう!

ぶたみるくで
めすぶたになっひやうう!

ふっほお♡

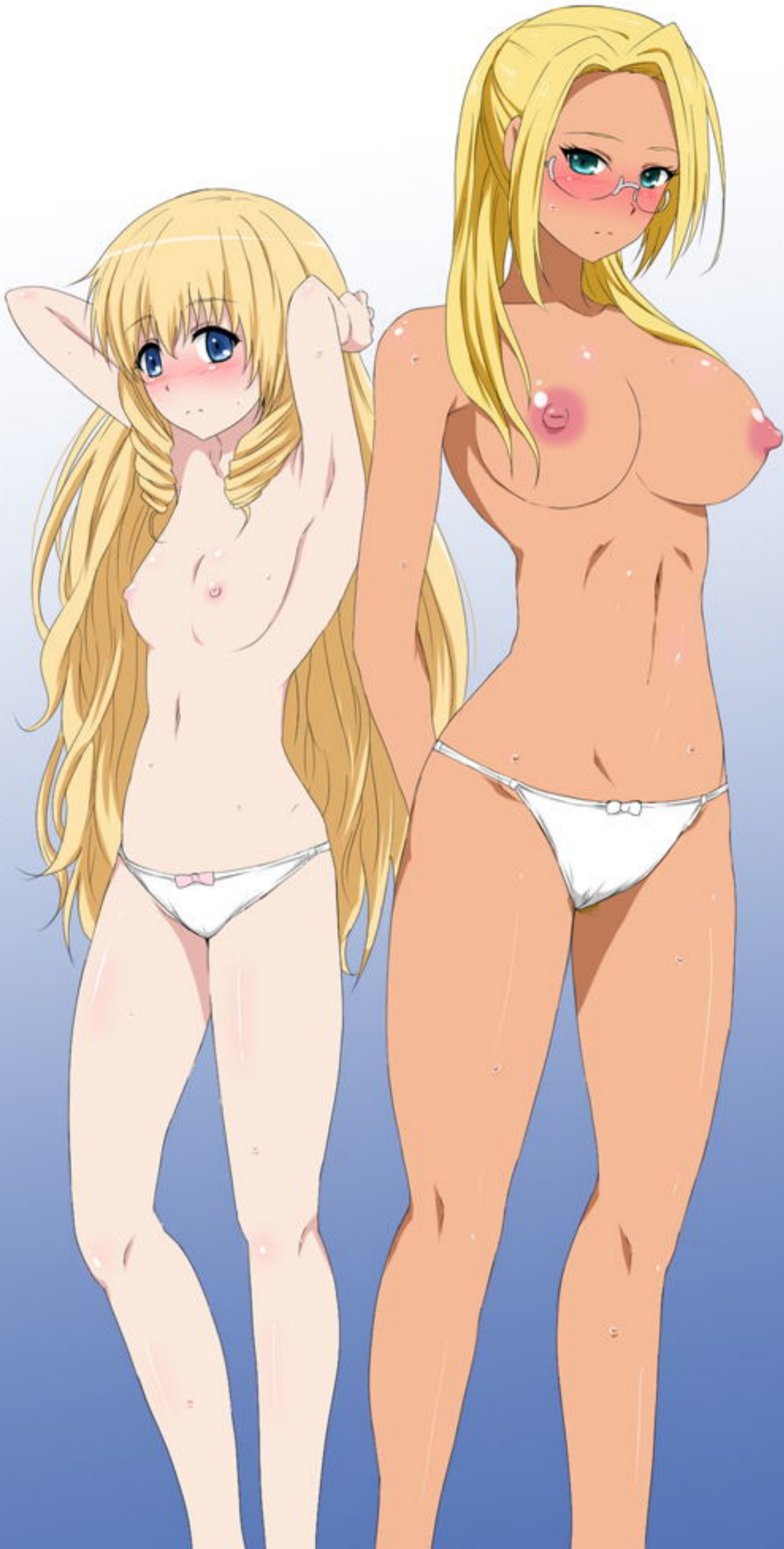
んんんんん

んんんんん

これで昇給おーく
ちよろいもんおーく



くくく
その姿も様になってきたようじゃないか
さあ今日も頑張って夢を与えてきたまえ



……は、は

パークを存続させるためにせいぜい頑張るのだから
それが君のためでもあるのだから



.....

くくく
今日もその姿で園内を散歩してくるのだ

わ、わん……





わ、わん……

犬姫がいるぞ
ほら小便してみろ！

おお!
本当に小便してるぞ!

わん……

く
ろ
ろ
ろ
ろ
ろ

なんでも言うことを
聞からしいですぞ



わ…!!
ひぐう!

では試してみるとするか

ズッ



ひあっ!
や、やめっ!
だ、だめえ!
!

ズグッ

ほほう
これはなかなかのものだな

ズグッ
ズグッ
ズグッ

ズグッ





……っ！

ひゅーひゅー！
もっとな腰を振れー！

激しく擦り付けろ！

今日も朝からいっぱい
おじさんが待ってるねー

そ、そうですね……



ふひひ
昨日からずっとチンコがギンギンだったよ
よろしくね！

おー
朝立ち勃起ちんちん……

……は、はい



ふんっ…
ふんっ…
ふんっ…

たまらんなあ…

おひんひん
はさんでちゅっちゅ…



ちゅ
ちゅ
ぬる

ぬる

ぬる





んんっ...!
んんん...!

あ、せーひ

んんん...

びゅる

びゅる



んぐっ...!
んぐっ...!

ほっほ...
まるで天国だ...

びゅる

ふみゅん

ちゅぷ



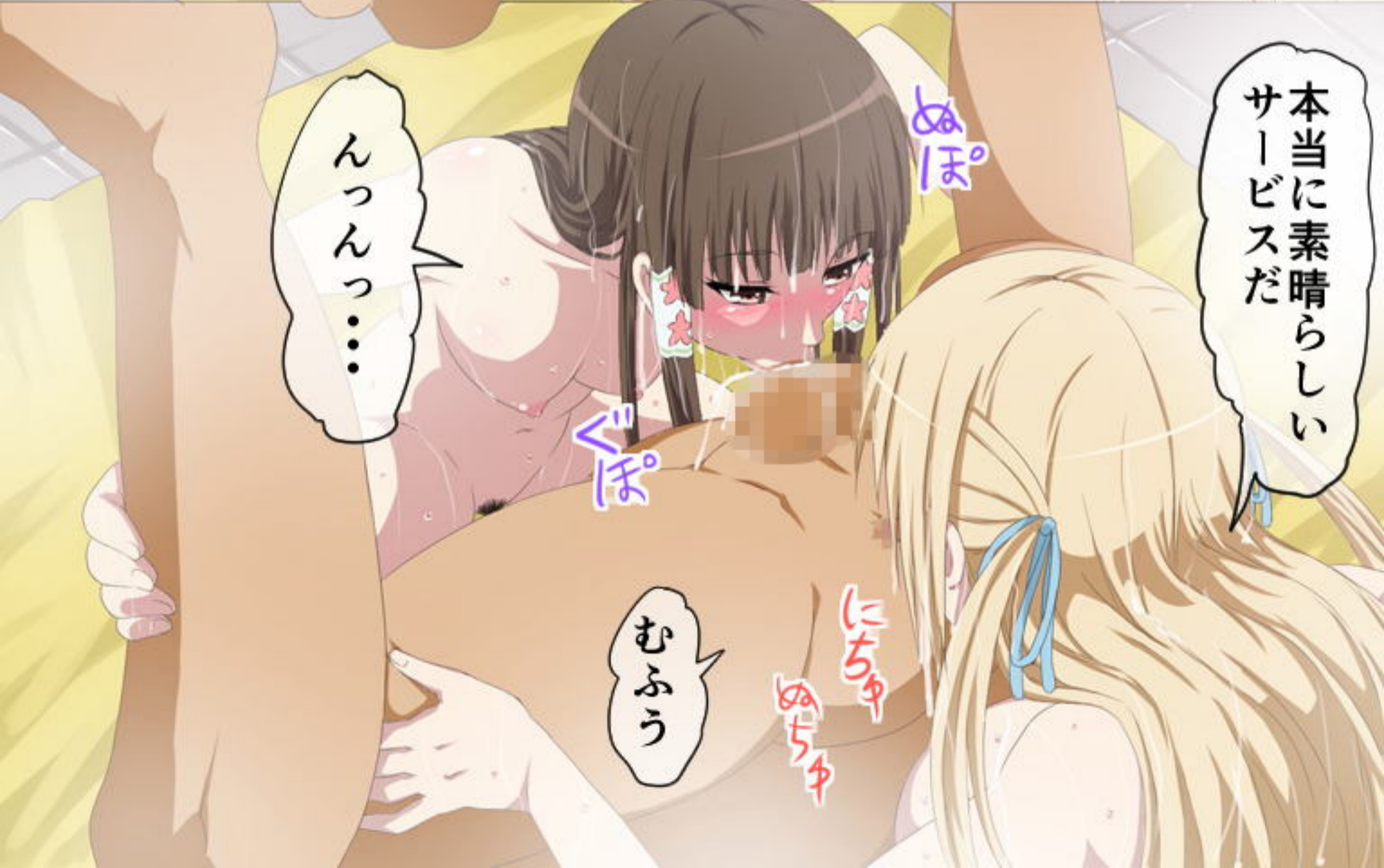
ふう...
ふう...

ん
ろ
ん
ろ

ぬ
ぽ
ず
ぽ

は
ふう...!
ふう...!

ふう
ふう
今日もいっぱい出たよ



本当に素晴らしい
サービスだ

ぬ
ぽ

ぐ
ぽ

ん
ん
ん...

ふう
ふう

に
ち
ち
ぬ
ち
ち

今日も楽しんでらっただらいいね……!

ふふふふふふ……



うひひ
二人ともおいしそうなお尻だね

あ、ありがとごじぎごまますご……

今日もいっぱいご奉仕致しますね……



パークが新装開園して一ヶ月後
ほぼ全てのキャストが新たなパークでの
仕事を受け入れ、大人たちに夢を与える
仕事に喜びを感じていた。

そこにはもう子供が駆けまわる
かつての明るく素朴なパークの面影はなく、
淫靡なキャスト達による
大人のおちんぽパークへと変貌を遂げていた：